

# 図書館通信

## 5月のイベント

イベントの開催については、感染症対策を講じながら安全にできるように配慮しております。  
 ※状況により変更・中止する場合があります



ホームページはこちら



### ★子どもの読書週間イベント

4月23日(金)～5月12日(水)

#### ●本のお楽しみ袋

期間：4月23日(金)～セットがなくなり次第終了  
 内容：ひとり1袋借りられます。どんな本かな？

#### ●図書館でガチャ

「仮装いっとくん缶バッチプレゼント」  
 期間：5月1日(土)～なくなり次第終了  
 内容：資料を3点以上借りるとガチャにチャレンジできます。※数量限定



### ★ダンボの会のおはなし会

日時：5月23日(日) 10:30～(30分程度)

場所：1階 おはなしコーナー

対象：乳幼児～小学校低学年まで

定員：10名まで ※状況により人数制限あり

内容：ボランティアによる絵本や紙しばいの読み聞かせです。

お問い合わせ：市貝図書館 ☎68-4380

### ★歴史民俗資料館のイベント

#### 第43回企画展「懐かしの昭和」

期間：6月13日(日)まで ※休館日は図書館に同じ

内容：懐かしい昭和に関する資料を展示し、当時の娯楽や流行を学びます。

お問い合わせ：中央公民館 ☎68-0020

### ★感染症対策にご協力をお願いいたします★

感染症対策のためサービスの制限をしています。  
 (状況により変更もあります) ホームページや  
 twitterでも随時お知らせしています。来館の際は  
 マスクの着用・手指の消毒・サーモカメラでの検温  
 などにご協力ください。

ツイッターでも  
 情報配信中!



市貝町立図書館  
 『いっとくん』  
 @ittokun\_ichikai



twitterで「市貝図書館カルトクイズ」実施中!



### ★開館時間 9:30～19:00★

状況により変更することもあります。  
 ホームページやtwitterでも情報を更新しています。



### ★予約資料の受け取りについて★

予約資料を、ご家族や代理の方が受け取る場合は、  
**予約された本人様の利用者カード**をお持ちください。  
 ※ご家族や代理の方のカードでは貸出できません。

トラブルを防ぐためですので、ご理解いただきますようお願いいたします。



### ★利用者カードが新しくなります★

利用者カードが新しくなります。(開始日未定)  
 ご利用時にお声がけいたしますので、改めてカード  
 申込書のご記入をお願いいたします。

また、新カード移行後、3年ごとにカードの更新を  
 させていただきます。ご登録内容の確認のためです  
 ので、併せて皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

## 図書館カレンダー

### 5月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

### 6月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30※			

■…休館日 ※…月末資料整理休館日

# 2021年 本屋大賞



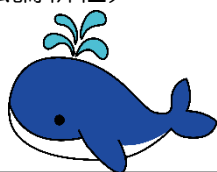
4月14日(水) 2021年本屋大賞が決定しました。  
受賞作・候補作全て所蔵していますのでぜひ読んでみてください。  
貸出中の場合は予約をお願いします。



## 大賞

### 「52ヘルツのクジラたち」

町田 そのこ // 著 (中央公論新社)



- 2位 「お探し物は図書室まで」  
青山 美智子 // 著 (ポプラ社)
- 3位 「犬がいた季節」  
伊吹 有喜 // 著 (双葉社)
- 4位 「逆ソクラテス」  
伊坂 幸太郎 // 著 (集英社)
- 5位 「自転しながら公転する」  
山本 文緒 // 著 (新潮社)
- 6位 「八月の銀の雪」  
伊与原 新 // 著 (新潮社)
- 7位 「滅びの前のシャングリラ」  
凧良 ゆう // 著 (中央公論新社)
- 8位 「オルタネート」  
加藤 シゲアキ // 著 (新潮社)
- 9位 「推し、燃ゆ」  
宇佐見 りん // 著 (河出書房新社)
- 10位 「この本を盗む者は」  
深緑 野分 (KADOKAWA)

### 「人として生まれたからには、一度は田植えをしてから死のうと決めていました」

藤原 智美 // 著 (プレジデント社)



スタッフのおすすめ

作家で60歳過ぎで農業はやったことないという著者が、田植え願望が募るあまり人生初のコメ作りに挑戦するお話です。

1人ではなくチームを組んで、あの魚沼でコシヒカリ(無農薬で)を作ることになりました。植えたからには育てなければなりません。東京からの通いですが、田植えに行き、草刈りに行き、収穫に行く様が素人目線で書かれています。

慣れない農作業での悪戦苦闘の様子や、手伝いと助言をしてくれたコメ作り名人の話、農作業の合間の昼食の話(これがとても美味しそうなのです!) コメやコメ作りについての過去や未来の話が、読みやすい文章で進んでいきます。

読んでみると、毎日食べるコメが新鮮に感じられるかもしれません。コメ作りベテランの方にも読んでいただけたらうれしいです。

### 「雨降る森の犬」

馳 星周 // 著 (集英社)



スタッフのおすすめ

まず鬱蒼と茂る森の中に大型犬バーニーズ・マウント・ドッグと女の子、リュックを背負った男性の表紙が目に入る。裏表紙を見ると男性がやはりリュックを背負いカメラを提げて森に佇んでいる。

この小説はまさにこの3人と犬の物語である。

父親を亡くし母親とうまくいかない中学生の雨音。母親は男性とニューヨークに行ってしまう、残された雨音は蓼科に住む伯父の道夫のもとへやってきた。道夫は山岳写真家でバーニーズのワルテルと住んでいた。その隣には別荘があり、時々やってくるイケメン高校生の正樹は地元の女子の憧れの存在だった。雨音と正樹はそれぞれに悩みを抱え鬱積した思いで暮らしていた。しかし、犬と触れ合い道夫と共に山に登るうちに家族のような絆が生まれ本来の自分を見つけていく。その成長していく様子が信州の山々の景色と共に描かれている。

この本を読み終わり、元々猫好きの自分であつたが、すっかり犬のとりこになってしまった。そして新緑の美しい山に行きたい衝動にかられている。

## しゅうちゃん の ひとりごと



NHK大河ドラマ「青天を衝け」が2月中旬から始まり、関心をもって楽しみに毎週見えています。明治の経済界をリードした渋沢栄一の活躍を描いたもので、令和6年には新札の肖像画にも決定しているようです。私たちは誰もが健康に注意して毎日生活していますが、たまたま読んだ雑誌に彼の健康法が書かれており、感心したので載せてみました。人は調子が悪いと『すぐ病院に行こう』というのが通例ですが、普段から活動と節制の調和を車の両輪のように習慣づければ健康寿命を延ばすことができるというものです。まずは仕事ですが、1日15時間もしていましたが、節制して仕事が過度にならないように注意をしていました。性格は春霞のようで、快活に愉快地過ごしていました。酒は飲まず、たばこは40歳頃止めました。食べ物はえり好みしない、時間があれば経書(四書五経)を読み、起床は6~7時・就寝は10~11時と規則正しく心掛けました。そして、この時代生きた通常の人倍近く、91歳9か月まで長生きしたのです。老人になったら楽隠居は絶対しないことなど、健康に対する心遣いや老いに負けない気力、気迫があったから生涯現役でいられたのだと思います。私も彼の健康法を見習い、実行して今の元気を維持していきたいと思っています。

お問い合わせ ☎68-4380